



安全運転で夏を乗り越えよう

夏は日照時間が長く、気温も高くなるため、暑さによって注意力、集中力、判断力が低下したり、疲労が溜まりやすくなります。

このような状態で運転を続けると…

居眠り運転につながる

周囲の危険を見逃してしまう



ハンドル・ブレーキ操作等が不安定になる

危険

◆夏の運転で気をつけるポイント◆

- ◆ 睡眠不足や体調の悪い時は無理せず、運転を控えましょう。
- ◆ ゆとりのある運転計画を立てましょう。
- ◆ 眠気や疲れを感じる前に、早めに休憩しましょう。
- ◆ 車内でも熱中症にかかる可能性があります。水分補給や適切なエアコンの温度調整を心掛けましょう。



一人一人が交通事故に遭わない、起こさないために注意しましょう！

令和6年夏の交通安全県民運動

さわやかに 夏を走ろう 北陸路
(北陸三県統一スローガン)

実施期間

7月11日(木)
～7月20日(土)



運動の重点

- ◆ こどもと高齢者の交通事故防止 (北陸三県統一重点)
- ◆ 自転車の安全利用の推進
(ヘルメット着用と自転車保険への加入等)
- ◆ 飲酒・妨害運転等の根絶と運転マナーの向上



X(旧Twitter)を運用しています。フォローをお願いします!【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】



【いぬわし君の交通安全Journal】

◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に配信します。

◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

